



【教職員】.....

長岡京市長岡第四小学校	教諭	倉野 智美
京田辺市立大住中学校	教諭	後藤 裕一
精華町立精華台小学校	教諭	小柴 文乃
南丹市立園部中学校	教諭	廣田 剛史
福知山市立惺明小学校	教諭	中島 綾子
京丹後市立網野北小学校	養護教諭	吉岡 陽子
京都府立山城高等学校	技術職員	野々口 真介
京都府立福知山高等学校	教諭	松嶋 亮潤
京都府立清新高等学校	教諭	安見 弥生
京都府立向日が丘支援学校	教諭	中村 さや香

※在籍校は受賞当時の学校

【教職員組織】.....

畜産部顧問団(京都府立農芸高等学校)



清新高等学校において、開校準備から学校の基礎づくりに参画し、教育相談をはじめとする、特別支援教育の専門性を高め、様々な支援を要する生徒に向けた教育活動の企画・立案に力を尽くしました。

開校後は、「通級による指導」の担当者として、教材開発や授業運営を行うとともに、教員の人材育成に努め、また、音楽科の指導においても、ICT機器を活用した授業のユニバーサルデザイン化を推進し、生徒の学習意欲や仲間と協働する力を意識的に高める取組を実践しています。

# 教育局の取組

## やましろ未来っ子スポーツ夢事業

出前授業・スポーツ指導者等研修会



夢中でボール遊びを楽しむ子どもたち

「え?もう終わりなの?」「もっとやりたい!」  
出前授業後に聞こえてきた子どもたちの声です。  
山城教育局では、幼児期からの運動あそびが生涯にわたる健康維持や体力づくりの基盤になるため、スポーツ健康科学を専門とする大学教授を講師に、こども園の幼児及び小学校低学年児童を対象に出前授業を行ったり、地域のスポーツ指導者向け研修会を実施したりしています。  
さらに、中～高学年には、子どもたちが自主的に運動に取り組むきっかけとなるよう、800m/1000mの持久走に取り組む事業とともに、トップアスリートによる高学年対象の出前授業を行っています。  
豊かなスポーツライフの実現に向け、笑顔あふれる取組を進めています。

## 教師を目指す高校生応援セミナー

北部地域における教師の魅力発信・人材の育成を目指して

中丹教育局では、中丹地域で教師を目指す高校生を対象に、令和5年度から新たに「教師を目指す高校生応援セミナー」を開催しています。  
教師の魅力を実感し、今後の進路や大学生活、教職に就く道のり等の見通しを持つため、府教委と連携協定を結んでいる京都教育大学にも協力していただき、大学教員や大学生の話の聞いたり、相談したりする機会を設定しました。  
教師を目指す高校生は大学生と出会い、話し合う中で、地元で教師になりたいという思いを強くし、大学生活に見通しを持つことができたと感じていました。  
今後も教師の魅力発信と人材育成に向けて取り組んでいきます。



## 計画のポイント

### 各高校の魅力をみえる化

- グローバル化する社会や超スマート社会を牽引するリーダー、京都の産業を担い、地域を支える人材など、育てたい生徒像を明確にした府立高校づくり
- 各高校の使命や特色、日常の活動を含めた魅力をわかりやすく発信



### 新しい教育システムで生徒の挑戦をサポート

- 生徒自身が学校内外での学びや活動をデザインし、学習内容や方法などを選択できる柔軟な学びのスタイルを導入
- 在籍校だけでなく、他校の科目が受講できるなど、府立高校のスケールメリットを活かした学校(課程)間の連携を充実

※詳しくは京都府教育委員会HPへ→



### 「学びたい」をサポートする環境づくり

- 施設・設備の整備に関する基本構想のもとに、生徒が意欲をもって学びたい魅力ある教育環境を実現
- たとえば・・・
- 大学、研究機関や国内外の高校生とつながり、最先端の学びを実現するICT環境の充実
  - 質の高いスポーツ、文化・芸術活動に打ち込める施設・設備の充実



### 中学生を中心に置いた高校入試

- 受検する中学生が自分の力を発揮し、挑戦できる、よりよい入学者選抜制度を検討

## ひとりで悩まないで!

不登校、いじめ、友人関係、学習等の学校生活のことや、家庭内での気がかりな行動等、お子さんの教育や子育てについての相談を受け付けています。

<p><b>電話教育相談</b></p> <p>ふれあい・すこやかテレフォン (24時間受付)</p> <p>075-612-3268 または 3301 0773-43-0390</p> <p><b>来所教育相談</b></p> <p>京都府総合教育センター(伏見区)及び北部研修所(綾部市)で、臨床心理士、精神科医などが直接会ってお話をうかがいます。</p>	<p><b>メール教育相談</b></p> <p>「メール教育相談 京都」で検索してください。携帯電話からも相談できます。</p> <p>※携帯電話の場合、受信拒否設定を解除してください。</p>	<p><b>不登校専用相談窓口</b></p> <p>きょうと不登校相談ダイヤル</p> <p>075-585-7588</p> <p>毎週金曜日 13:00~16:30 (令和6年4月19日~)</p> <p>詳細はこちら→</p>
<p><b>巡回教育相談</b></p> <p>お住まいの近くの教育局などに臨床心理士などが出張して会ってお話をうかがいます。</p>	<p><b>体罰専用相談電話</b></p> <p>075-612-5013 (毎週水曜日 11:30~18:30)</p>	

来所・巡回教育相談のお申込みは、「ふれあい・すこやかテレフォン」にお電話ください。

## 家計が急変した世帯の高校生などへの支援

失業や休業などにより収入が減り家計が急変した場合、修学資金の貸付をいつでも申請することができます。修学資金を返還している場合は、返還の猶予(返還の先延ばし)ができます。  
また、失業などにより保護者など(親権者全員)の住民税所得割が非課税相当となった場合、返済の必要のない給付金の申請ができます。  
詳細は、ホームページをご覧ください。

高校教育課修学支援係 TEL:075-414-5043

修学支援事業 ホームページ [修学支援 京都府教育委員会 検索](#)

※詳しくはこちら↓



## 全ての子どもたちの夢を応援する府立高校

### 府立高校 DX の加速化

3Dプリンター、動画・画像編集ソフトなど高性能なデジタル機器を導入し、それらを活用した情報系分野の学びや文理融合的な探究活動などを充実させてデジタル分野や成長分野の担い手を育成

### 魅力ある府立高校づくりの推進

魅力ある府立高校づくりの具体化・実現に向け、新たにプロジェクトを創設し、これからの高校改革に関わる先進的な取組の調査や、新しい視点・手法から魅力づくりを推進

魅力ある府立高校づくりの詳しい内容は本誌表紙をご覧ください。



## 生涯をとらして文化・スポーツに触れる

### 文化やスポーツに親しむ環境づくり

将来にわたり子どもたちが、スポーツ・文化芸術活動に取り組むことができるよう、地域での活動を担える人材や運営団体の確保・充実に向けた支援

### 丹後郷土資料館のリニューアル

丹後地域の歴史・文化を肌で感じて楽しむことができ、観光拠点となる地域に開かれた博物館を目指し、リニューアル整備



経済的・地域条件にかかわらず、全ての子どもたちの夢を応援する教育環境をつくるプロジェクト

## 2大プロジェクト始動!

### 「学び・繋がる未来の扉」京都プロジェクト

- 今までの語学力を重視した留学に加え、海外の最先端企業訪問やスポーツ留学等、夢を持つ子どもたちが自ら留学の目的や内容を計画する目的留学を新たに創設するなど、**日本一の留学環境**を目指す
- 異なる学校の生徒がオンラインで、専門的な講義を受けたり、同じ興味関心を持つ生徒同士が交流できる**どこでもスペシャル講座**や**学びのWEBラボ**を創設

マイナス1歳から成人までの子を持つ全ての親が安心して子育てできる環境づくりに取り組むプロジェクト

### あんしん「子育て—教育」京都プロジェクト

- 保護者の不安や悩みを寄り添い、解決に導くための**「子育て—教育」コンシェルジュ**を新たに設置



## 子どもたち一人一人に寄り添い学力を伸ばす

### 京都府学力・学習状況調査～学びのパスポート～

1人1台端末を用いた調査を実施し、個々の学力の伸びや非認知能力の変容などを分析することで児童生徒一人一人の学力向上や授業改善につなげる

### 効果の上がる学力対策

学習のつまづきを解消するための補充学習で基礎・基本を徹底するなど、児童生徒の基礎学力の定着を図る

## 小さなSOSを見逃さず誰一人取り残さない学びの保障

### 「チーム学校」による児童生徒への支援

学校に学習支援や福祉などの専門スタッフを配置し、多様な視点から総合的なサポートをすることで一人一人に応じたきめ細やかな支援を実現

専門  
スタッフ

スクールカウンセラー：児童生徒の心をケア、保護者・教職員を支援  
まなび・生活アドバイザー：福祉の視点で児童生徒や家庭を支援  
心の居場所サポーター：不登校傾向にある児童生徒への学習支援

### 不登校児童生徒への支援・未然防止

学校内外での居場所・学びの機会づくりに取り組むほか、1人1台端末を活用し、児童生徒の心や体調の変化を早期に発見できる**「心の健康観察」**を試験的に実施

## 教育と福祉が連携する切れ目ない支援

### 向日が丘支援学校の再整備

教育と福祉がそれぞれ持つ役割と機能を踏まえた新たな支援を提供する1つの拠点を目指し、校舎を改築

## 自分の命を守り、地域防災のリーダーとなる

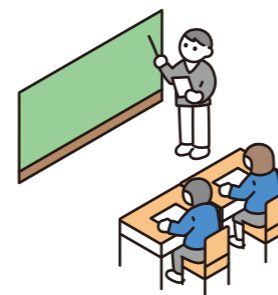
### 防災教育の推進

近い将来に発生する可能性がある災害から身を守り、進んで他の人や地域の安全を支えるリーダーとなる人材の育成

## 教員を目指す人を応援します!

### 教員人材の確保強化

教員を目指す高校生・社会人を対象としたセミナーや、ペーパーティーチャーへのリスクリング研修を開催し、教員人材を確保



## シリーズ人権

# 「多様性を認め合う」ってどういうこと

「多様性を認め合う」という言葉を聞いてどんなことをイメージしますか。

それぞれの個性や価値観に違いがあることは分かっているけど、自分の考えを相手に押し付けたり、逆に違和感をもっているのに何も言わずに相手の意見に合わせてしまったりするようでは、本当の意味で「多様性を認め合う」ことができていないとは言えません。ポスターの標語にある「咲かせよう自分の個性 認めあおうみんなの個性」が実現する社会を築くために、私たちにできることは何でしょう?

それぞれの違いを受け入れ、認め合うためには、意見を述べたり聴いたりする対話や議論を通じて考え、お互いを理解しようとするのが大切ですね。

3年 宇治市原町立宇治田原小学校 杏莉さんの作品



令和5年度  
人権擁護啓発ポスターコンクール  
京都市町村会長賞 受賞

## 第2期京都府スポーツ推進計画策定に向けて

トップアスリートの活躍を「みる」、ボランティアで大会を「ささえる」といったきっかけからスポーツを「する」ことに繋げる新しい視点を加え、今後10年間で必要なスポーツ推進施策を計画し、策定に向けて進めています。

